

# 田原本町 第4次総合計画

- 概要版 -



平成 29 年 3 月  
田原本町





## 総合計画とは



総合計画は、本町のめざすべき将来像とこれを実現するための基本的な方向を明らかにするとともに、行政の各分野における計画や方針を統括する計画です。

そのため、行政の最上位計画として位置づけられ、行政が実施する施策、事業を示すとともに、その進行管理を適切に行う役割を担います。

また、町内の住民や団体、企業の方々とともに進めるまちづくりの共通の目標として、町政に対する理解と協力、さらに積極的な参画を促す役割を担います。

さらに、国や県に対して、計画の実現に向けての支援と協力を要請する際に、町の基本的な考え方を説明するための役割も担います。



## 基本理念

これまで本町では、「豊かな自然環境と、古代からの歴史・文化を守り育てる」、「広域交通網の整備による充実した都市機能を生かす」、「住民の積極的なまちづくりへの参加・参画を促進する」ことを基本理念として、「田原本らしい」まちづくりを進めてきました。

国全体として少子高齢化、人口減少が進むなか、平成 28 年 3 月に「田原本町まち・ひと・しごと総合戦略」を策定しました。この計画では、人口減少が進むことを前提としながら、本町に暮らしたい、暮らし続けたい、また、若い世代が安心して結婚・妊娠・出産・子育てをしたいと思えるまちをつかっていくため、今後、重点的に取り組むことをまとめています。

田原本町第 4 次総合計画は、これまでのまちづくりを引き継ぎながら、「田原本町まち・ひと・しごと総合戦略」の方向性を重視しつつ、これからの人口減少、少子高齢化時代においても、誰もが暮らしたい、暮らし続けたいと思えるまちの実現を目指すこととします。

## まちの将来像

本町の特性・課題、基本理念を踏まえ、まちの将来像を次のとおり定めます。

### 子どもから高齢者まで 誰もがいきいきとした 暮らしを楽しむまち たわらもと

田原本に暮らす誰もが、さまざまな場面でいきいきと活躍でき、日々の暮らしを楽しむことのできるまちを目指します。

そのため、子どもたちがいきいきと自分らしさを育むことができ、若い世代が安心して子育てをしながら働き、高齢者の方々が健康で生きがいを持って暮らすことのできるまちづくりを展開していきます。

また、大阪や京都などへの大都市部への交通利便性を有しながら、唐古・鍵遺跡に代表される歴史文化があふれ、自然豊かな暮らしを満喫できる立地条件を最大限に活かし、暮らしの満足度を高めるまちづくりを展開していきます。

しかし、これらのまちづくりを展開していくためには、少子高齢化、人口減少が進むなかで直面するさまざまな課題を解決していかななくてはなりません。それは、行政のみの活動だけでは乗り切ることができず、家庭で、職場で、地域で、住民の誰もが活躍できる環境をつくり、一人ですること（自助）、地域ですること（共助）、行政ですること（公助）をうまくかみ合わせたまちづくりを展開していきます。

このようなまちづくりを通じて、少子高齢化・人口減少時代にあっても、元気なまちをつかっていくこととします。

## 将来人口

本町の人口は、平成 17 年をピークに減少傾向にあり、平成 27 年は 31,691 人（平成 27 年国勢調査）となっています。

平成 27 年度に策定した「田原本町まち・ひと・しごと総合戦略」では、定住促進や人口流出の抑制、結婚・妊娠・出産・子育ての希望を実現することにより、将来の目標人口として、2040 年に 25,000 人、2060 年に 21,000 人を目指すこととしています。

田原本町第 4 次総合計画では、この目標人口を踏襲することとします。

目標人口 《2040年》25,000 人 / 《2060年》21,000 人

## まちづくりの 基本目標

田原本町第4次総合計画では、まちの将来像の実現に向けて、6つのまちづくりの基本目標を設定します。

### 【基本目標 1】

#### 子育ての願いをかなえる まちづくり

- 政策 1 ふるさと教育
- 政策 2 保育・幼児教育
- 政策 3 学校教育
- 政策 4 結婚・妊娠・出産・子育て



### 【基本目標 2】

#### 健康で安心な暮らしを支える まちづくり

- 政策 1 高齢者福祉
- 政策 2 地域福祉
- 政策 3 保健・医療
- 政策 4 障害者福祉
- 政策 5 社会保障



### 【基本目標 3】

#### 潤いや喜びを与える 学びとスポーツのまちづくり

- 政策 1 生涯学習
- 政策 2 スポーツ・レクリエーション
- 政策 3 歴史・文化
- 政策 4 人権の尊重



### 《まちの将来像》

子どもから高齢者まで  
誰もがいきいきとした  
暮らしを楽しむまち  
たわらもと

### 【基本目標 4】

#### 安全で快適な暮らしを支える まちづくり

- 政策 1 市街地整備
- 政策 2 道路・交通
- 政策 3 上下水道
- 政策 4 住環境
- 政策 5 生活環境
- 政策 6 防災・防犯・交通安全



### 【基本目標 5】

#### 賑わいと活力あふれる まちづくり

- 政策 1 農業
- 政策 2 商工業
- 政策 3 観光



### 【基本目標 6】

#### 住民とともに実現する まちづくり

- 政策 1 住民参加
- 政策 2 行財政運営



# これからの都市構造イメージ

## (1) ゾーン →

### ① 暮らしと都市活動の向上をめざすゾーン

居住や商業など暮らしを支える市街地としての土地利用を中心としたゾーンです。おおむね市街化区域を対象とし、将来にわたり住民の暮らしを支えるための取り組みを進めます。

### ② 自然共生と地域活力の向上をめざすゾーン

農地の保全と、集落等の地域コミュニティの暮らしを支える自然との共生を中心としたゾーンです。営農環境の充実と既存の集落等の暮らしや活力を支えていくための取り組みを進めます。

## (2) エリア ……………→

### ① 中心市街地エリア

中心市街地の機能を高め、都市機能の充実を図るとともに、ここから周辺地域や近隣大都市にアクセスする放射状のネットワークを形成します。また、景観に配慮した文化の薫り立つまちづくりを進めつつ、市街地整備と商業機能、交流機能の充実に努めます。

### ② ものづくりエリア

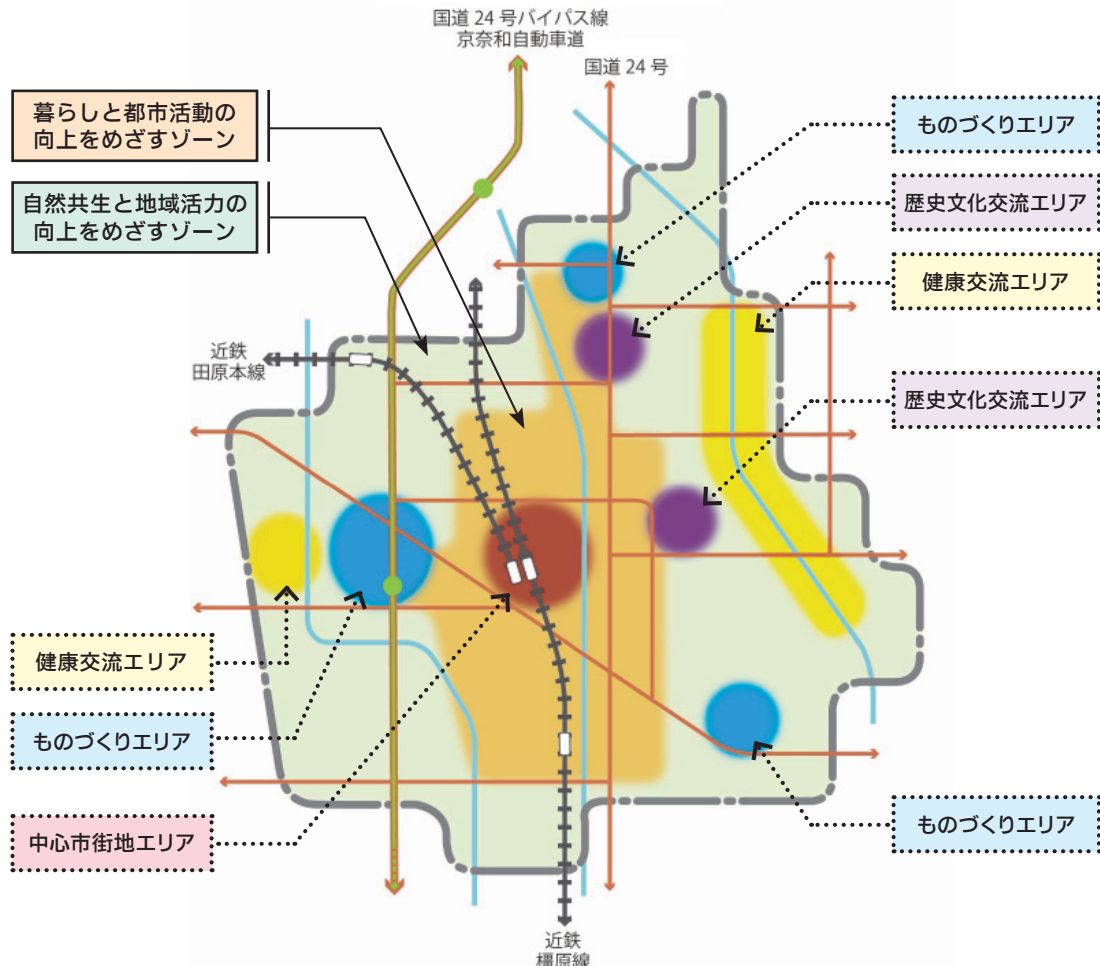
アクセス、利便性の優れた立地ポテンシャルを活用し、緑農環境を守りながら、工業を中心としたものづくり機能の形成を図ります。

### ③ 歴史文化交流エリア

良好な自然を保全するとともに、まちのシンボルである唐古・鍵遺跡史跡公園、埋蔵文化財センター、唐古・鍵考古学ミュージアムや弥生の里ホールのある青垣生涯学習センターを活用し、住民が身近な自然と歴史・文化にふれることのできる良好な環境の整備を図ります。また、これらの資源を活かし、道の駅を整備する等、地域内外の住民の交流機能の形成を図ります。

### ④ 健康交流エリア

閑静な田園環境をはじめ、しきのみちはせがわ展望公園、やすらぎ公園などの人が集まる空間、健康・スポーツ拠点となっている中央体育館・健民運動場、やすらぎ体育館、老人福祉センター等を活かし、住民の健康づくりと交流を促進します。



# 基本計画

## 基本目標1 子育ての願いをかなえるまちづくり

### 政策1 ふるさと教育

- ◆ **施策1 地域への愛着の醸成**  
町内各小学校において、地域の歴史や文化をテーマとした学習への支援を行い、地域への愛着を醸成します。
- ◆ **施策2 青少年の健全な育成**  
学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもたちに学習の機会やさまざまな体験・交流活動の機会を確保し、青少年の健全育成を推進します。

### 政策2 保育・幼児教育

- ◆ **施策1 保育サービスの充実**  
子育て支援の最も重要な行政サービスの1つとして、多様なニーズに対応できるように、保育サービスの充実を図ります。
- ◆ **施策2 就学前教育の充実**  
幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期であり、この時期に経験したことにより、社会の一員として、より良く生きるための基礎を獲得していくため、町の豊かな自然や歴史などを活かして充実した幼児教育を推進します。

### 政策3 学校教育

- ◆ **施策1 小・中学校教育の充実**  
創造的活力を育む学校教育を基本に、確かな学力の向上と新学習指導要領のねらいを踏まえ、教育全般を通して人間性や社会性を育むため、教育内容や教育環境の整備・充実を推進します。

### 政策4 結婚・妊娠・出産・子育て

- ◆ **施策1 地域における子育て支援の充実**  
多様化する子育てニーズに対応できるきめ細やかな子育て支援に向けては、行政だけでなく、地域と一体となった子育て支援の充実を図ります。
- ◆ **施策2 子育ての経済的負担の軽減**  
子どもを生み育てやすい環境をつくるため、子育てに伴う家計の負担の軽減を図ります。
- ◆ **施策3 女性の雇用・再雇用の促進**  
子育て期の女性を含む、働く意思のある女性の雇用・再雇用を支援します。
- ◆ **施策4 妊産婦から乳幼児への切れ目のない保健体制の確立**  
妊産婦から乳幼児の病気や発達の遅れを早期発見し、妊娠から子育てまで切れ目のない支援を行うことで、すべての子どもが健やかに育つ社会を目指します。

## 基本目標2 健康で安心な暮らしを支えるまちづくり

### 政策1 高齢者福祉

- ◆ **施策1 認知症予防と支援体制の整備**  
誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、住民の認知症に対する理解を深めるとともに、状態に応じた適切な医療、介護の提供に向けた取り組みを進めます。
- ◆ **施策2 地域包括ケアシステムの構築**  
高齢者が住み慣れた地域社会で、自分らしい人生を最期まで続けられるよう、介護・医療・予防・住まい・生活支援などが一体的に提供され、自助・共助・互助・公助を体系化する地域包括ケアシステムを構築します。
- ◆ **施策3 介護保険制度の円滑な運用**  
高齢化の進展に伴い、介護が必要になった際にも迅速に適切な介護が受けられるよう、介護保険事業の円滑な運営に努めます。

### 政策2 地域福祉

- ◆ **施策1 地域福祉活動の推進**  
地域力の重要性が再認識されるなかで、「自助・共助・公助」の補完性の原理に基づく地域福祉社会を形成するための地域福祉活動を推進します。
- ◆ **施策2 地域福祉のネットワークづくり**  
誰もがいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域で共に支え合い、助け合う地域福祉のネットワークづくりを進めます。

### 政策3 保健・医療

#### ◆ 施策1 健康づくりや食育の推進

住民の一人ひとりが積極的に健康づくりや食育の推進に取り組むことができるよう、関係機関・団体などとともに健康づくりに向けた取り組みを進めます。

#### ◆ 施策2 医療体制の充実

住民が地域で安心して適切な医療サービスが受けられるよう、利用しやすい医療環境づくりを進めるとともに、災害時なども含めた緊急時に強い救急医療体制を整備します。

### 政策4 障害者福祉

#### ◆ 施策1 障害者福祉の推進体制の充実

障がいがあっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、福祉サービスの充実、周囲の理解を深める取り組み、障害者福祉の推進体制の充実を図ります。

#### ◆ 施策2 地域社会への参加・就労の促進

障がいがあっても地域社会の中で役割をもち、自立して生活できるよう、地域社会への参加・就労の機会拡大を図ります。

### 政策5 社会保障

#### ◆ 施策1 国民健康保険・後期高齢者医療の充実

被保険者が安心して医療を受けられるように、国民健康保険の安定的な運用を図ります。また、国民健康保険加入者と後期高齢者医療保険加入者の疾病予防に努めます。

#### ◆ 施策2 生活困窮者などの福祉の充実

生活に困窮した人が最低限の生活を送るためのセーフティネットである生活保護について、必要な人が必要なときに利用できるように、支援体制づくりを進めます。

### 政策1 生涯学習

#### ◆ 施策1 学習体制の充実

学びたい人が学びたいときに学べるよう、また、学んだことを発表・発揮できるように、学習体制の充実を図ります。

#### ◆ 施策2 生涯学習環境の充実

心の豊かさや生きがいのための学習ニーズに応えるために、田原本青垣生涯学習センターを中心に生涯学習環境の充実を図ります。

#### ◆ 施策3 図書館事業の充実

住民の知的要求に応えるとともに、地域の情報拠点として、皆さんに親しまれる開かれた図書館になるように図書館事業の充実を図ります。

#### ◆ 施策4 文化・芸術活動の促進

住民が文化的で潤いのある暮らしを送ることができるよう、質の高い文化や芸術に触れる機会の拡大を図ります。

### 政策2 スポーツ・レクリエーション

#### ◆ 施策1 スポーツ・レクリエーションに親しむ環境の整備

誰もが気軽に安心して安全にスポーツを楽しめるよう、体育施設などの老朽化に対応するとともに、適正な維持管理を進めます。

#### ◆ 施策2 スポーツ・レクリエーション活動の普及・啓発

誰もが健康に、いきいきとした暮らしを送ることができるよう、幅広い年齢層に対応したスポーツ・レクリエーション活動の普及・啓発を図ります。

### 政策3 歴史・文化

#### ◆ 施策1 文化財の保存と活用

町内の貴重な文化財を後世に引き継いでいくため、文化財の適切な保存・管理を進めるとともに、住民をはじめとする多くの人に文化財に触れてもらう、文化財の活用に取り組みます。

#### ◆ 施策2 郷土愛・文化財愛護精神の育成

唐古・鍵考古学ミュージアムにおける出土品などの展示や企画展などを通じて、郷土愛・文化財愛護精神の育成を図ります。

### 政策4 人権の尊重

#### ◆ 施策1 人権尊重の視点に立った行政の推進

住民一人ひとりがお互いの人権を尊重し、互いに支え合う社会を目指し、人権問題に関する積極的な啓発活動とともに、人権尊重の視点に立った行政運営を進めます。

#### ◆ 施策2 男女共同参画社会の推進

男性も女性も意欲に応じてあらゆる分野で活躍できる社会をつくるために、住民や事業者などの協力も得ながら、男女共同参画型の社会の構築に取り組みます。

## 政策1 市街地整備

### ◆ 施策1 計画的な土地利用の推進

田原本駅周辺の中心市街地から周辺に住宅系の市街地、その外側に田園地帯が広がるコンパクトな「一核型」の都市構造を基本とした計画的な土地利用を進めます。

### ◆ 施策2 魅力ある田原本駅周辺のまちづくり

町の玄関口である田原本駅周辺について、コンパクトシティの核にふさわしい、にぎわいと活気のある魅力的な駅周辺整備を促進します。

## 政策2 道路・交通

### ◆ 施策1 地域の特徴を活かした道路整備の推進

京阪神や中京圏に連絡する広域交通網である京奈和自動車道を活かし、住民の利便性向上と町の発展に寄与する幹線道路や、住民の生活に密接に関わる生活道路の整備を推進します。

### ◆ 施策2 道路ストックの的確な維持管理の推進

道路ストックの老朽化に伴う劣化や損傷の状態把握や的確な修繕処置を図るために、定期的な点検調査を実施し長寿命化への計画や修繕整備を進め、維持管理コストの削減や予算の平準化を推進します。

### ◆ 施策3 交通環境の充実

住民が快適に町内外の移動ができるように、交通環境を整備します。

## 政策3 上下水道

### ◆ 施策1 安心・安全な水道水の安定供給

安心・安全な水道水の安定供給に向け、災害などの緊急時にも迅速に対応できる水道施設の維持管理を行うとともに、財政の健全化に努め、経営の安定化を図ります。

### ◆ 施策2 公共下水道施設の充実

良好な水環境を保全し、快適な生活環境を保つために、計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上などをよりの確に行い、計画的かつ効率的に下水道施設を整備・管理することで、安定した下水道事業の経営を行います。

## 政策4 住環境

### ◆ 施策1 住宅環境の充実

魅力ある歴史・文化的な景観を守るとともに、人口減少、少子高齢化に対応した暮らしやすい住宅環境の充実を図ります。

### ◆ 施策2 都市公園の維持管理

誰もが憩い、やすらぎ、遊べる空間として、安心・安全に住民に親しまれる公園・緑地の整備を図るとともに、適正な維持管理を進めます。

## 政策5 生活環境

### ◆ 施策1 環境保全の推進

町の豊かな自然環境の保全を進めるとともに、地球温暖化防止への貢献、自然エネルギーの普及促進など、地球規模での環境保全を推進します。

### ◆ 施策2 環境学習の推進

身近なごみ問題から地球規模での環境問題に対して、住民が高い意識をもって日々の暮らしを送ることができるよう、環境学習などの取り組みを進めます。

### ◆ 施策3 廃棄物の抑制とリサイクルの推進

廃棄物の適正な処理に向け、住民や事業者に対する啓発活動を行うとともに、廃棄物の抑制とリサイクルの推進を図ります。

### ◆ 施策4 生活環境の保全

安心・安全に暮らすことができる生活環境の保全に向け、公害や汚染などを未然に防ぐための対策を強化するとともに、住民の参加による取り組みを積極的に支援します。

## 政策6 防災・防犯・交通安全

### ◆ 施策1 地域防災体制の強化

予期せぬ災害に対して、地域の結びつきを強め、災害への備えが日常的になされているように、住民や関係機関と連携して、地域防災体制を強化します。

### ◆ 施策2 地域防犯体制の充実

安心して暮らせる環境をつくるために、地域での見守りが行え、地域と関係機関の強固な関係づくりにより、地域防犯体制の充実を図ります。

### ◆ 施策3 交通安全対策の推進

交通ルールを正しく理解し守るとともに、交通事故が起こりにくい環境づくりを行うなど、交通安全対策を推進します。

### 政策1 農業

#### ◆ 施策1 担い手の育成支援

自然豊かな田園都市を支える産業として、農業の維持・発展に寄与する担い手の育成・確保に向けた支援を行います。

#### ◆ 施策2 安心・安全・信頼の確保

安心・安全でおいしい農産物の生産を消費者に提供するとともに、農産物の販路拡大・発展のためのブランド化・高付加価値化を推進します。

#### ◆ 施策3 経営を支える生産基盤の整備

新たな農業参入者や積極的な農業者の支援のために、経営を支える生産基盤を整備します。

### 政策2 商工業

#### ◆ 施策1 商工業活動の推進

商工会の活動の支援を通じて、各事業所の実情に応じた支援を行うとともに、中小企業融資制度などにより、商工業の振興を図ります。

#### ◆ 施策2 企業誘致活動の推進

地域の活性化や雇用の創出に向け、広域交通ネットワークなどの立地の優位性を活かした積極的な企業誘致活動を行います。

### 政策3 観光

#### ◆ 施策1 観光力の向上と情報発信の強化

地域の活性化に向けた交流人口の拡大を目指し、町内の観光資源を活かしたイベントの実施やPR、新たな拠点づくりなど、観光資源の魅力向上を図ります。

### 政策1 住民参加

#### ◆ 施策1 地域交流・協働の推進

人口減少・少子高齢化、社会経済の安定化傾向が進むなか、住民の主体的で積極的なまちづくりを進めます。

#### ◆ 施策2 行政情報の発信・共有

協働のまちづくりを進めるため、より活発な広報・広聴活動を行うことで、積極的に行政情報を公開するとともに、住民の意見を収集します。

### 政策2 行財政運営

#### ◆ 施策1 組織体制の充実

多様化・高度化する住民ニーズや新たな行政課題に迅速・柔軟・的確に対応できるように、職員の資質向上を図るとともに効率的・効果的な人員配置を行い充実した組織体制を構築します。

#### ◆ 施策2 行財政運営の適正化・効率化の推進

持続可能な行政サービスの提供に向けて、計画的な財政運営とマネジメントサイクルの活用により、行財政運営の適正化・効率化を推進します。

#### ◆ 施策3 自治体間の広域連携の推進

周辺自治体など、共通する課題を有する自治体と連携することで、持続可能な行政サービスを提供していきます。

#### ◆ 施策4 情報化の推進

行政事務の効率化・簡素化に向け、また、利用者の利便性向上に寄与する情報のセキュリティ対策の強化、情報システムの充実を図ります。

## 田原本町 第4次総合計画 概要版（平成29年3月）

— 子どもから高齢者まで 誰もがいきいきとした暮らしを楽しむまち たわらもと —

発行：田原本町 総合政策課

〒636-0392 奈良県磯城郡田原本町 890-1

TEL：0744-32-2901 FAX：0744-32-2977

E-mail：info@town.tawaramoto.nara.jp

